

そうじの力だより

VOL.240



支援レポート

環境整備は人をどのように変えるのか
～一人ひとりがよくなることで、組織がよくなる～

福井県鯖江市の有ライン。メガネフレームにデザイン印刷などをする特殊印刷業です。

ここで、弊社のお手伝いにより、「環境整備」と銘打って整理・整頓・清掃の活動が始まって、一四年が経ちます。

私の講演を聴いてくれた藤井高大社長が、環境整備をつうじて「小さくても強い組織を作りたい」という希望を抱いてくれたことがキッカケでした。

活動が始まった当初、社員さんたちの間では、「面倒くさい」「そんな立派なことではない」「そうじをするくらいなら仕事をしたい」という否定的な声もありました。

それでも始めると、徐々に空気が変わっていき、ある社員が「どうせやらなければならぬんだら、楽しんでやろう！」「と呼びかけたのを機に、皆の気持ちが一気に進みました。

この一四年間で、職場環境は劇的に変わりました。

手狭で

通路の確保も

ままなら

なかった

工場内

は、不要

なものを

捨て切っ

たこと



スッキリ広々とした現在の工場内

現在では、多くの人がくに見て来ても、オープントリーを目標として、看板や標識などもデザイン的に整えて、おしゃれでスリムな工場になっています。

同社では、毎朝全員で三〇分間、そうじを行い、月に一回半日かけて大掛かりな改善を行っています。加えて、毎月末に周辺地域の清掃(ゴミ拾い)も



ウェルカムな雰囲気玄関口



塗り直してキレイになった印刷機械

行っています。

先日

私が研修

のために

同社を

訪れた際

には、

ちょうど

地域清

掃の日

で私も

同行し

たので

が、農地

の用水路

に自転車

が捨てら

れている

のを社員

が発見し

、回収し

て警察に

引き渡し

していました

。(盗難車と

思われます)

その日の

研修では

、あらため

て、この

一四年間

の環境整

備をつう

じて、特

に意識面

で、各人



地域清掃で自転車を回収！

ことなく表に出せるようになった。」

「以前に勤めていた会社では、個人で備品を抱えていて、よくモノがなくなったりしていたが、わが社では、会社のもものは個人のものではなく、共有のものであるというルールがあるので、大事に使うようになった。」

「以前は、うまくいかないことを、他人や社会のせいにしていたが、今は自分でできることをやろう、というふうに変わってきた。」

「会議の場などで、自分がいることに意味があるように、自分の意見が言えるようになった。」



研修でのグループディスカッション

「良いものを長く大事に使うようになった。」

「こんなふうに、環境整備とは、決して会社の都合で社員に無理やりやらせることではなく、社員一人ひとりが人間としてよくなっていくための営みなのです。」

そして、社員一人ひとりがよくなれば、その集合体としての組織がよくなるのは、当然のことなのです。(小早)

企業・団体の研修や講演を承ります。目的や対象者に応じて、時間や内容をカスタマイズできます。まずはホームページをご覧ください。



コラム

本誌『そうじの力だより』240号記念
〜創業からの20年間を振り返る〜

気づいてみれば、本誌『そうじの力だより』も、いつの間にか240号。つまり、毎月発行なので、創刊から20年が経つたということになります。

これを機に、簡単にこの20年間を振り返ってみたいと思います。

2003年3月 前職、日産自動車(株)を退職。カイロプラクティックでの独立開業を目指すも、考えが浅くすぐに挫折。

2003年9月 ある縁で、茨城県で人間学道場を主宰する師匠に出会う。師匠に弟子入りし、「人間学」「理念」「和道」などについて学ぶ。しばらくは、師匠のカバン持ちとして、全国の経営者向けのセミナーなどに同行し、アシスタント業務を行う。

2005年4月 屋号「シフト・アシスト研究所」として、経営者向けに、問題解決セミナーなどを行う事業を開業する。数年は鳴かず飛ばずの日々が続く。

2005年6月 お客様向け月刊ニュースレター『シフト・アシスト通信』創刊。本誌は、このシフト・アシスト通信の第一号からの通算で、発行番号を振っています。

2005年9月ごろ ある経営者に出逢い、その人から「小早さん、そうじをするといひよ。そうじをすると人生が変わるよ」と言われ、我流でがむしゃらにそうじを始める。その前後に、鍵山秀三郎さんやそのお弟子さんたちと出逢い、直接そうじの手ほどきを受ける。

2006年〜2009年 このころから、経営者向けセミナーにそうじの要素を取り入れ始める。

2008年7月 拠点を東京都練馬区から群馬県高崎市に移転。

2008年〜2010年 本業で食えずに、先輩経営コンサルタントのお手伝いで、財務危機に陥った企業の経営再建の仕事に携わり、債権者対応を手掛ける。

2009年11月 そうじを通じた経営改革と人材育成のための専門コンサルティング会社「(株)そうじの力」を設立。

2010年6月 ニュースレターを『そうじの力だより』と改称し、『そうじの力だより第59号』として発刊。



2012年7月 第一回そうじの力全国大会を、東京都中野区(株)小河南建設にて開催。参加者333名。

2014年 スタッフが増え、役員も含めて総勢6名になる(現在は4名)。

2019年9月 はじめての著書『そうじ』をすると、なぜ会社がよくなるのか』(セルバ出版)を上梓。

こうして振り返ってみると、あつという間でした。しかも、まだまだ修行の途上です。今後も、本誌および弊社を、どうぞよろしくお願い申し上げます。(小早)

編集後記

ぐっすり

出張で、とあるホテルに泊まったときのこと。

部屋入口のカーペットに、写真(→)のような言葉が書かれています。

最初は気にも留めていなかったのですが、少したつてから、「ん？これはなかなかイカしたシャレだな！」と気づきました。

みなさん、わかりますか(^^)?

(小早)



飛鳥のつぶやき

招かれざる客

親になって約8年…今までなんとか避けていたものの、とうとう我が家にカブトムシの幼虫が来てしまいました…(「ん」!!)

蛹化直前のオスメスの子供がもらってきたのですが、思ったよりめっちゃくちゃ大きい！

甲虫本当に苦手なのですが、初めてカブトムシのマットを買い、いざ飼育開始！土の中でもものすごく動き回っています。(「ω」)∠:

動いていても怖いし、止まっても怖い！(笑)
無事に羽化できるかな〜！

(大槻)



株式会社そうじの力

そうじで組織と人を磨くコンサルティング

弊社は“そうじ＝整理・整頓・清掃”を通じた企業風土改革を支援します。

講義、実習、チームミーティング、計画作り、現場巡回を通じて、社長と社員の意識改革を図り、健全な企業風土作りをお手伝いします。

支援期間は1年から。毎月1回訪問を

原則としますが、企業規模や現場の状況、ご要望に応じて、プログラムをオーダーメイドします。

また各種団体向けの講演のご依頼も受け付けております。(全国対応)